

使用上のご注意



扉や可動部のすき間に指などを入れない。

禁止

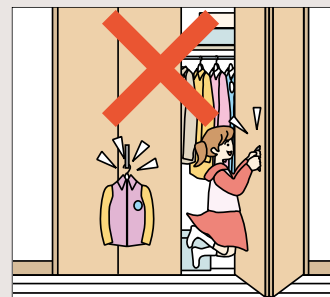
指を挟んでケガをする恐れがあります。特に小さなお子様には充分ご注意ください。



扉や取っ手にぶらさがらない。ものを引っ掛けない。

禁止

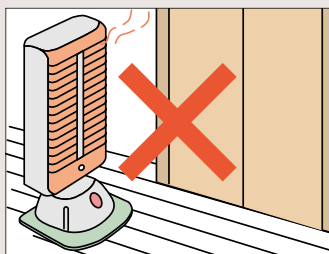
扉の脱落、取っ手脱落によりケガをする恐れがあります。特に小さなお子様には充分ご注意ください。



熱源を近づけない。

禁止

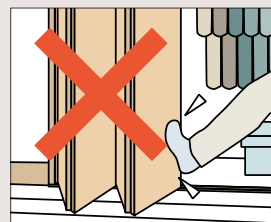
暖房器具などから発生する熱風、熱気が直接当たらないようにしてください。扉の反り・変色・火災などの原因になります。



お願い

扉を乱暴に扱わないでください。開閉は取っ手を持ち静かに行ってください。

乱暴に扱いますと、扉の破損や脱落によるケガの恐れがあります。特に小さなお子様には充分ご注意ください。



お願い

不具合箇所は無理に直さないでください。

使用中に異常が感じられたり不具合が生じた場合、金具や部品を分解したり、無理に直そうとしますと、落下・破損・ケガの恐れがあり危険です。施工業者様までご連絡またはご相談ください。

お願い

開閉時には人がいないことを確認してください。

扉を開閉する際には、周囲に人がいないか、扉の開閉軌跡上にもものがないか確認のうえ操作をしてください。特に小さなお子様には充分ご注意ください。

お願い

シールやテープ類を貼らないでください。

接着剤で表面が傷む恐れがあります。また、はがした後に汚れが残る恐れがありますので貼らないでください。

お願い

直射日光に長時間さらさないでください。

扉の反り・変色・ヒビ割れなどの原因となります。カーテンやブラインド等で極力直射日光を避けてください。

お願い

ファインモーション付きの場合、扉を故意に強く閉めないでください。

ファインモーション機構の作動に支障をきたす恐れがあります。

お願い

ファインモーション付きの場合、ファインモーション機構にオイルやグリスを塗らないでください。

ファインモーション機構の作動に支障をきたす恐れがあります。

ファインモーション機構をご使用の際のご注意

- ダンパーを取り付ける前に、扉を正常に開閉できる状態に調整してください。
- ファインモーション機構は通常に使用される際の、扉を閉める時に生じる衝撃の軽減を目的としております。通常より速い速度で閉めると、十分な効果が得られない場合があります。
- 枠の手前で扉が止まるような緩やかな速度で閉めた場合は、ファインモーション機構が作動しない場合があります。
- 使用環境や室温によって、ファインモーション機構による扉の閉じる速度は変化します。とくに、高層住宅など、強い風が吹く場所では、扉が急速に閉まってしまうので、十分な効果を得られない場合があります。
- 扉の開閉状態や、窓を開けたことによる空気の流れによって、ファインモーション機構による扉の閉じ込み速さやダンパーの強さが変化することがあります。
- 扉の重量やサイズによって、ファインモーション機構による扉の閉じ込み速さやダンパーの強さが変化することがあります。